

第18回創造アイデアロボットコンテスト

鷹巣中学校が大賞受賞

11月14日、鷹巣中学校のロボコンチームが「第18回創造アイデアロボットコンテスト」の優勝報告のため、来庁しました。

このコンテストは10月27日に鹿児島市で開催。全41チームが3部門で競い、応用部門に出場した同チームのロボット「シリウス」が見事優勝、併せてロボコン大賞を受賞しました。

活用部門に出場した「電光石火」も審査員特別賞に輝き、12月に鹿児島県で開催される九州大会に出場する同チームにとって、弾みとなる結果となりました。

3年生の原田望央さんは「全国大会出場を目指して頑張りたい」と意気込みました。



↑川添町長にロボットを披露

伊唐小学校でいじめ予防の授業

声掛けが大切

伊唐小学校（久保和久校長・16人）では、11月16日、5、6年生8人を対象に原田法律事務所（薩摩川内市）の原田喜之弁護士を講師に招き、いじめの授業を実施しました。

原田弁護士はアニメ「ドラえもん」の登場人物を例に挙げ、いじめる立場、いじめられる立場、いじめを見ている立場になった場合の心掛けや行動を説明しました。続けて、「いじめの現場では、大半の人がいじめを見ている立場。いじめられている人に気付いたら、声を掛けてあげることが大切」と強調しました。

5年生の鴨川瑠菜さんは「いじめに気付いたら、先生や親に話す」と授業を通して学んだことを発表しました。



↑ドラえもんに例え、笑いもあつたいじめ予防の授業

平成30年産加温デコポンはさみ入れ式

市場関係者も期待

11月22日、萩之牟礼の滝下耕三さん所有の園地でJA鹿児島いずみ平成30年産加温デコポンはさみ入れ式がありました。

生産者や農協関係者のテープカットの後、色付いたデコポンにはさみを入れました。

上宗光代表理事組合長は「本年産は素晴らしい出来。市場関係者も期待しているので、精一杯売り込みたい」と意欲を見せ、滝下さんは「協力していただいた皆さんのおかげ」と感謝を述べました。

デコポンは生産者の思いを込めて、県内をはじめ東京、大阪、中京地区に出荷される予定です。



↑デコポン生産の関係者に感謝を示した滝下さん